

## 6-2 西南日本内陸部の地震活動（1993年1月～12月）

### Seismic Activity in the Inner Zone of Southwest Japan (January-December, 1993)

京都大学防災研究所 地震予知研究センター  
Research Center for Earthquake Prediction  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

第1図は1993年1月から12月までの1年間の西南日本内陸部の地震活動状況を示す。  
以下各地域の顕著な地震活動は次の通りである。

#### 1. 中部地方北西部の地震活動

第2図は飛騨地方北部および能登半島・富山湾周辺を含む北陸地方北部の地震活動状況を示す。1993年の最大のイベントは、(7)2月7日に能登半島沖で発生したM6.4の地震である。この地震は1992年12月及び本震直前の2月5日に前震活動がみられた。この1年でM3.5以上の地震は80回発生している。他の地域の活動も前年よりも活発化し8個のM4以上の地震を含む34個のM3.5以上の地震が発生している。

(1)1月6日に岐阜県久々野町付近でM3.5の地震、(2)1月11日には松本市北方にM3.9の地震が発生している。(3)跡津川断層中央部では1月25日にM3.5の地震が発生している。能登半島の地震活動も比較的活発で(4)1月25日に石川県羽咋市沖でM3.6、(5)2月3日に同県七尾市でM4.0、(8)能登半島沖地震の余震活動が続いている2月22日に同県内浦町でM4.6地震が発生している。(6)長野県西部地震の余震活動も活発で4月23日のM5.1の地震を含め2月5日から9月8日までの期間にM4クラスの地震が3個、M3.5以上4.0未満の地震9個が発生している。(9)この地域の東側の長野県伊那町周辺で3月29日にM3.7、(10)西側の岐阜県萩原町周辺で3月29日にM3.6、(15)さらに西側で7月30日にM4.1の地震が発生している。跡津川断層の西端(11)白川村周辺では4月8日にM3.7の地震が発生した。また(18)同村の東の天生峠周辺では11月23日のM4.4の地震が発生し翌日のM3.5の地震を含め多数の余震を発生した。また5月8日にはこの南西の(13)白山周辺でM4.2の地震が発生している。(14)飛騨山脈穂高岳および槍ヶ岳周辺で群発活動が認められ6月26日から10月10日までの間にM4以上の地震2個を含む6個のM3.5以上の地震が発生した。その後も1994年1月まで断続的に活動した。その南側の(16)飛騨山脈乗鞍岳南西でも8月6日のM3.8の地震を含めた群発活動があった。その他に(12)長野県伊那市東方で4月18日にM3.6、(17)糸魚川河口沖で11月9日にM3.6、(19)新潟県上越市南西で12月13日にM3.7の地震が発生している。

第3図は北陸地方南部の地震活動状況を示す。この地域は前年まで地震活動が静穏であったが、1993年にはいっても活発化したとはいえないが、過去に活動のあった2つの地域で活動が活発化している。(1)白山周辺で5月8日にM4.2の地震が発生しているこの地域は、1980年にこの地域の南の赤兎山でM3.8を最大とする群発活動があったが、その後活動が低下している。最近では1年に1回くらいの頻度でM3クラスの地震が散発していたが5月8日の地震はそれらに比

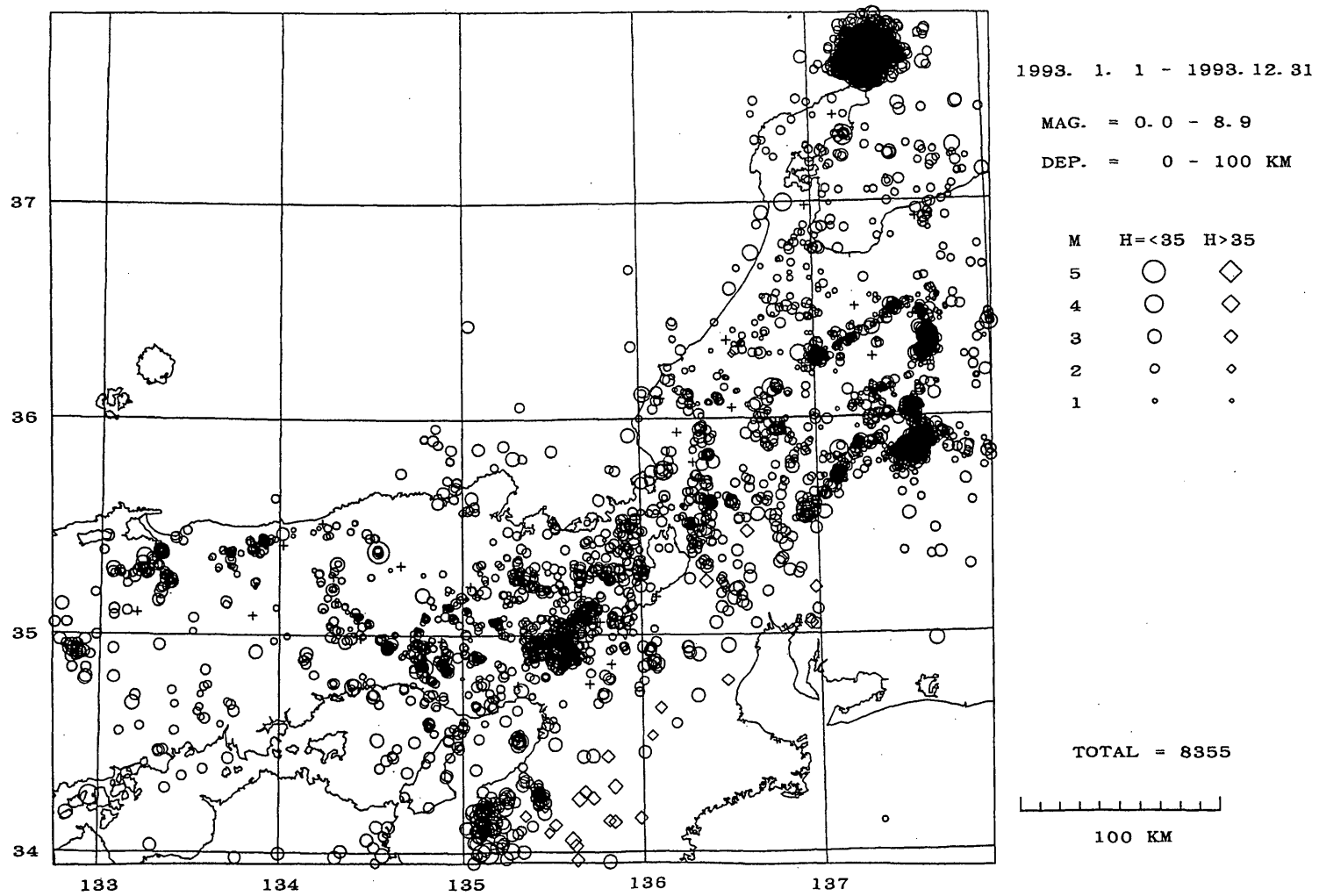
べてかなり大きな地震だと言える。ただし、1980年の赤兎山と異なって群発活動はみられなかった。(2)岐阜県郡上八幡周辺で7月29日にM4.7の地震が発生し、9月3日には、M4.6、M3.7の地震が発生している。(3)甲楽城断層の南端に当たる杉津で10月19日にM4.3の地震が発生した。この地域では1982年12月にM4.8、1986年12月にM4.0の地震が発生している。それ以後はM3.0以上の地震は起こっていなかった所である。

## 2. 近畿地方中北部の地震活動

第4図はこの期間中の近畿地方中北部の地震活動状況を示す。この期間は前年度に引続き比較的静穏でM3.5以上の地震は(1)大阪湾で4月24日に発生したM3.8の地震だけである。1月5日にはM3クラスの地震が2個発生しているが、この地域で地震が群発的に発生するのは珍しい現象である。

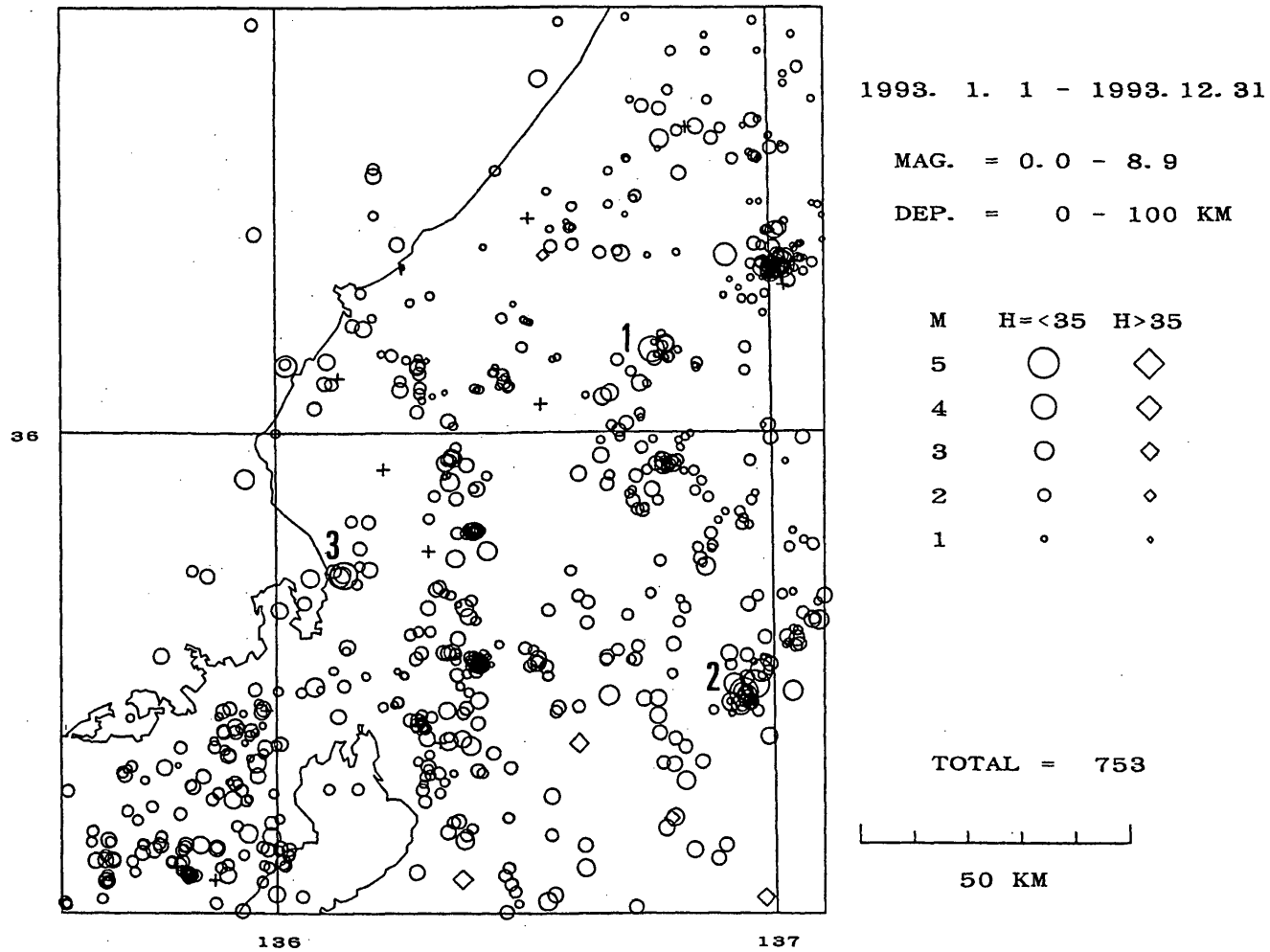
## 3. 中国地方東部の地震活動

第5図はこの期間中の中国地方東部の地震活動を示す。この期間は全体的に活動は低く、(4)1991年8月28日島根県東部地震の余震域、(5)1989年および1990年の鳥取県西部地震の余震域でも、余震活動が継続しているものの、M3.5以上の地震は7月13日に発生したM3.6の地震だけである。ただ、この地域の北、(3)米子市南方の非常にせまい範囲で5月17日、5月29日、6月22日にM3クラスの有感地震が発生しているのが目だっている。(6)11月25日にはこの期間最大の地震が兵庫県氷ノ山でM4.8の地震が発生している。この他にM3.5以上の地震は(1)3月16日の兵庫県姫路市の地震(M3.9)と3月23日の兵庫県赤穂市の地震(M3.6)だけである。



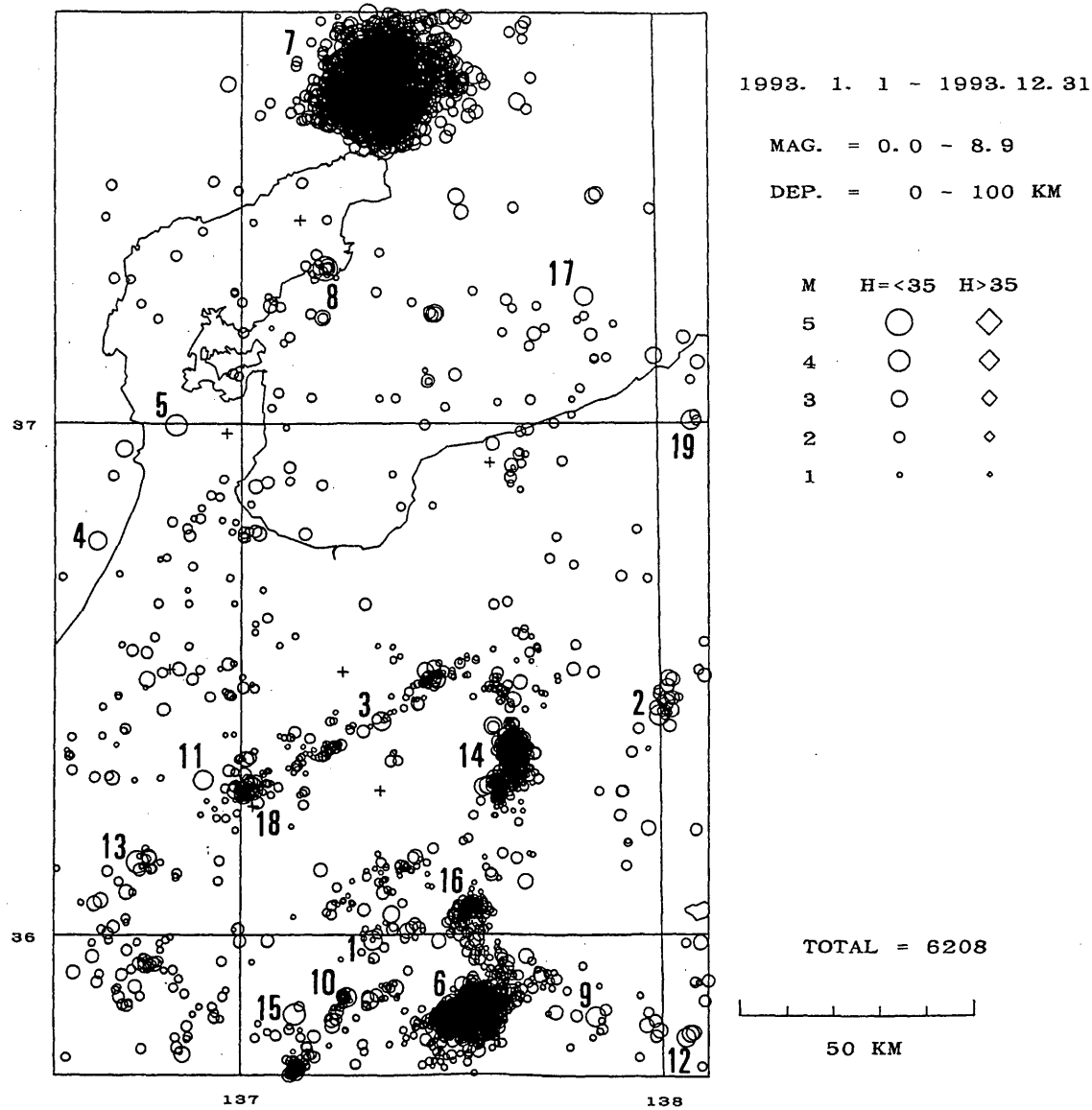
第1図 西南日本内陸部の地震活動 (1993年1月~12月)

Fig.1 Seismicity in the inner zone of Southwest Japan, January-December, 1993.



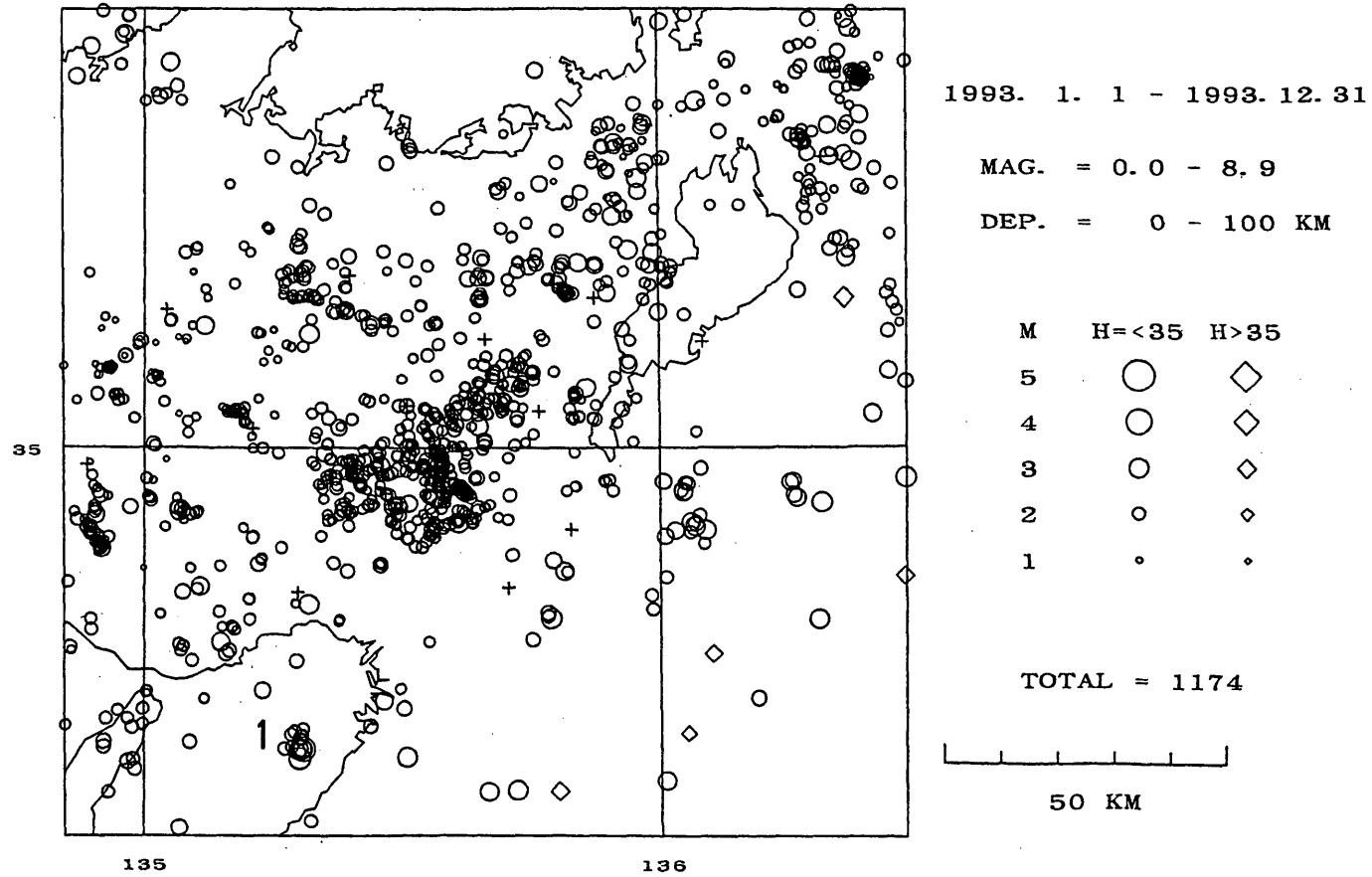
第2図 中部地方北西部の地震活動, (1)飛騨地方北部および北陸地方北部 (1993年1月~12月)

Fig.2 Seismicity in the northwestern Chubu region, (1) northern Hida and northern Hokuriku region, during the period January-December, 1993.



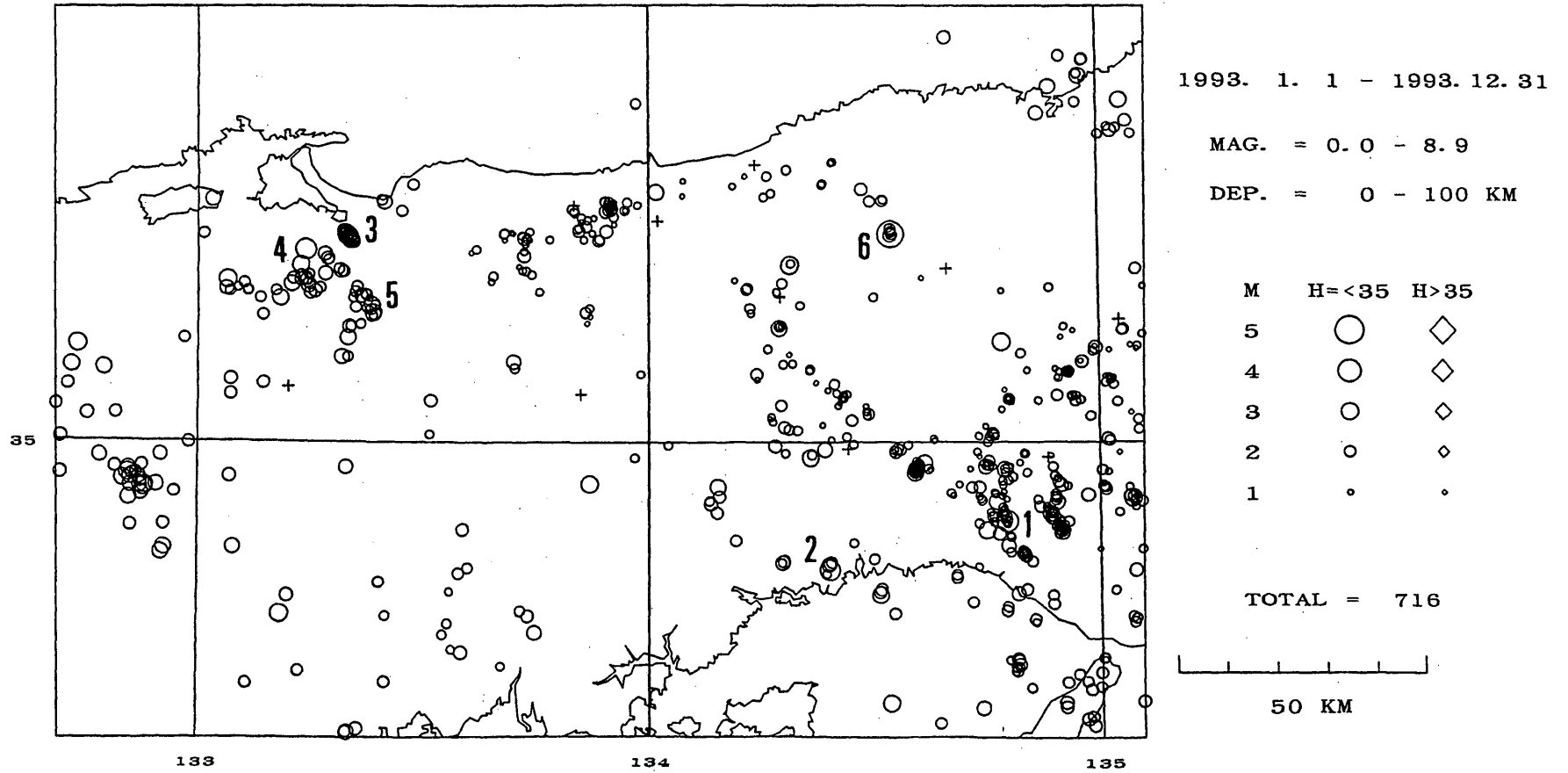
第3図 中部地方北西部の地震活動, (2)北陸地方南部 (1993年1月~12月)

Fig.3 Seismicity in the northwestern Chubu region, (2)southern Hokuriku region, during the period January–December, 1993.



第4図 近畿地方中北部の地震活動(1993年1月~12月)

Fig.4 Seismicity in the central and northern Kinki region, during the period January-December, 1993.



第5図 中国地方東部の地震活動（1993年1月～12月）

Fig.5 Seismicity in the eastern Chugoku region, during the period January-December, 1993.